

バウムテストとS-HTP法 基礎講座

バウムテストは「1本の実のなる木」を、S-HTP法は「家と木と人を入れた絵」を画用紙(A4)に描いてもらう投影法テストです。バウムテストとS-HTP法は、臨床現場で最も活用されている描画法と言えるでしょう。

紙と鉛筆と消しゴムがあれば簡単に実施できるにも関わらず、その結果からは、クライアントの心の内に秘めた心情や、隠された深層心理など、実に多くの情報を読み取ることが出来るため、病院から教育現場、福祉領域から司法まで、幅広い臨床現場で実施されています。

また、S-HTP法は、自己像や自己イメージを反映するバウムテストに加え、さらに家と木と人の相互関係の中に、家庭像や自己と外界の関係性がより鮮明に投影されるため、より多様なクライアントのアセスメントが可能となります。

本講座では、バウムテストとS-HTPの解釈基礎を学び、実際の事例を通して、どのようにクライアント理解を深めていくかについて学びます。

日時：2016年2月14日(日) 13:30~16:30

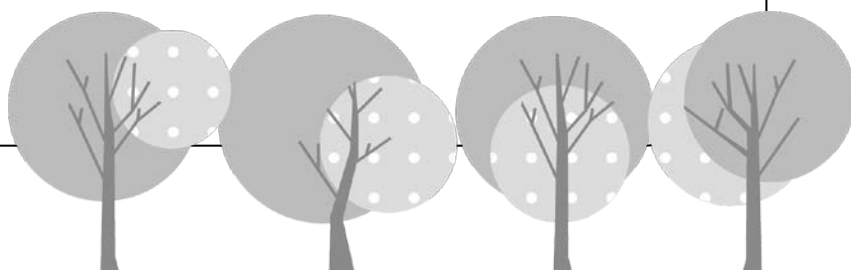
場所：ソンディ心理学研究所を予定しています。

講師：宇津木 孝正(臨床心理士)

参加資格：臨床心理士、相談員、教員、保育士など。

参加費：4000円(資料代込)

参加申し込みは、下記メールアドレスにお願いします。



ソンディ心理学研究所